



くらしの情報

令和3年度エシカル商品購入調査について

ここ5～6年前頃から「持続可能な」という言葉を耳や目にすることが多くなりました。

Sustainable（サステナブル）を日本語に持ってきた言葉ですが、言語の方は世界中で使われているようです。

人間、社会そして地球が、今日も明日もそして遠い将来も、ずっと良好な状態であり続ける、それが持続可能なという言葉に込められています。

これを実現してゆくためには、人権・貧困・環境汚染など多くの課題に立ち向かってゆかねばなりません。

最近少し全世界的に動いてきているのは、地球温暖化防止としてのCO₂の削減や緑の復活でしょう。人権や貧困問題については、国家や民族という壁が立ちほだかり、歩みは小刻みです。

これと同じ次元に立つのが、消費生活になじみが深い「エシカル消費」だといえます。生産、流通、消費のうち消費だけに限られるような気がしますが、消費は生産・流通と密接に結びついており不可分の関係にありますので「エシカル消費」と

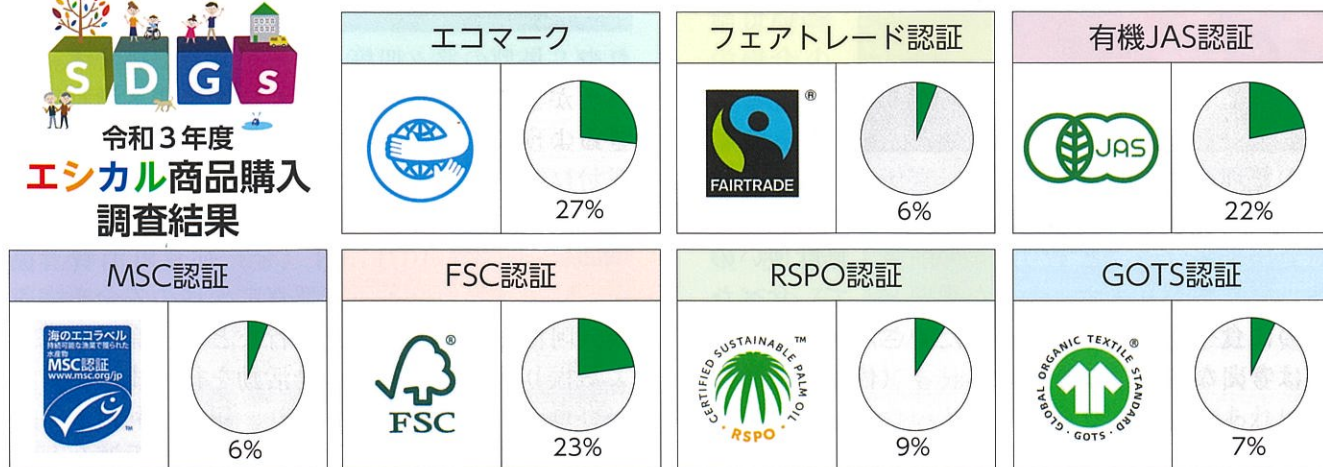
「サステナブル」は厳密に言えば違いがあるのかもしれませんが、ほぼ同じだと考えていいと思われます。

地産地消を意識し、食べ残しをしない、オーガニック製品を選ぶ、認証のついたフェアトレード製品を買う、マイバックを持参する、小銭を義援箱に入れるなどこれらはエシカル消費であり、Sustainableでもあります。

明日と言わず今日から、スーパー等でいくら安売りをしている、余ってしまうほど買わない、食べ残しゼロ作戦を始めてみるなど、いろいろ自分に向いているものから挑戦してみませんか。

小さなことの積み重ねが地球を持続可能にするのですから。

そこで、今回、SDGsの17のゴールのうち、特にゴール12の「つくる責任つかう責任」の取り組みに焦点をあて、私たちのなじみのある7つのマークの商品購入調査を一ヶ月間（9月）行い、120名からご回答をいただきました。結果は次のとおり。



発行 ● 特定非営利活動法人徳島県消費者協会

TEL (088) 625-8285(代) FAX (088) 625-8312 E-mail nposhouhi@eagle.ocn.ne.jp



東 部 地 区

徳島市

夏の暑さから一変して、冬の寒さへと異常気象を肌を感じる毎日です。日本の美しい四季がなくなりそうで、ますますSDGsの取り組みに迫られています。私達協会員がすぐ取り組める事は、毎日の生ごみ処理の減量化です。EMほかし・キエーロ等で生ごみを堆肥化して、家庭菜園・花壇にと甘くて栄養たっぷりの有機野菜作りに使って、持続可能な地球にと力を合わせましょう！



コロナ禍でオレオレ詐欺防止キャンペーンのみの活動でしたが、コロナに注意を払いながら行事を楽しみたいです。（小谷 雅子）

石井町

食べられるのに捨てられてしまう食品（食品ロス）の削減を推進する「食品ロス削減キャンペーン」をコロナ対策を十分にとりながら、10月15日フジグラン石井にて行いました。その後、会員間で食品ロスについて話し合い、身近な所から冷蔵庫の整理・清掃する、チラシ、宣伝に惑わされな



いで余分な物は買わない、賞味期限の把握等すぐ対処出来る続けることで、ゴミの削減、無駄使いの防止にも繋がります。大きな課題として、食べたいのに食べられない人々が、たくさんいる事を私達は考えなければなりません。（佐藤 安代）

神山町

7月11日日曜日早朝、会員で昨年に続き県道3キロ程の清掃を実施しました。昨年と同じ場所でゴミは少ないと思われましたが、たくさん捨てられていてとても残

念です。ゴミを役場まで運び、裏庭で分別すると、ゴミ袋9袋になり昨年より1袋減った

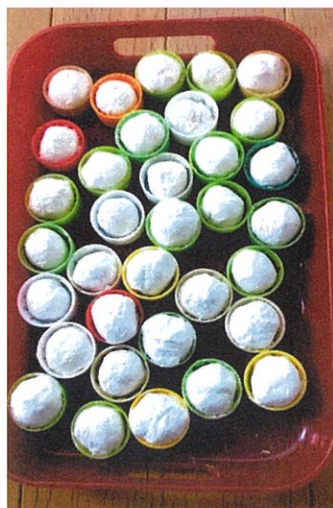


とはいえ、まだまだ捨てられていました。この作業をしていると、これから神山町の観光名所のひとつ「雨乞の滝」へ歩いて行くという団体に会い、初夏の朝とてもさわやかな気分になった一日でした。（阿部佐枝子）

南 部 地 区

阿南市(羽ノ浦支部)

今年も5月に「ごきぶり団子」を作りました。コロナ禍の今年は役員だけで約200袋（200g入り）を作り、注文のあった



会員に販売しました。ペットボトルのキャップに小分けして（写真）家のあちこちに置いている会員からは、「ゴキブリがすっかりいなくなった。」と、大好評です。

また毎月の役員会では、古紙を折りたたんで深めのごみ入れや、星型の銘々皿等を作ったりしています。コロナが早く終息し、会員みんなで楽しく活動ができるように、と願っています。（田井 和子）

那賀町

年金の支給日である令和3年10月15日（金）那賀町消費者協会、阿南署那賀交番所、那賀町地域の安全を守る会、阿波銀行、徳島大正銀行などの、官民連携による振り込め詐欺防止啓発活動を行いました。

コロナ禍ということもあり、銀行を利用するかたに、感染対策をしてパンフレットを手渡し、防止対策などをお話させていただきました。

こうした小さな活動を積み重ねることによって、地域の安全と安心な生活が守られています。

今後も啓発活動を行なってゆきたいと思っています。
(連記かよ子)



西部地区

鴨島町

今年、コロナ禍のルールに基づき、9月13日と25日の2日に分け少人数で「コースター作り」を行いました。外部講師でなく会員が講師となり、参加者それぞれが独自の模様



に感謝し、楽しい体験学習になりました。

10月15日
午前10

時より、キョーエイセブ店にて、食品ロスとプラスチックごみ削減を目的とするキャンペーンを行いました。警察署から6名、市から3名、とくしま環境県民会議から1名、当協会員5名の総勢15名で、言葉を添えながら、関連のチラシ等を配りました。
(友成 由美)

三好市

三好市消費者協会は、快晴に恵まれた10月28日、午後2時半から役員と関係機関の三好市、消費生活センター並びに警察署の係員併せて9名で、池田町の大型商業施設フレスポのデイリー入り口とATM付近で、買物客に食品ロスの削減を呼びかけるチラシの配布と消費者トラブル、

還付金詐欺等の防止の啓発活動を行いました。当日



は人出の多い時間帯で接遇に追われましたが、関心のある人が多く手応えを感じました。資料の配布後は、今後の協会運営について話し合い、会員相互の意思疎通を図る良い機会となりました。

(内田 勝子)

北部地区

鳴門市

「断捨離」物を減らしてシンプルに暮らそう。私事ですが、家中、物で溢れ返っています。収納家具はどこもいっぱい。私も80歳になり、早く整理しないと家族に迷惑をかけるので決心しました。まずは食器類から始めました。長年買いあさって、溢れている食器を大量に処分。安物でも思い出が詰まっていた物、今までありがとう！お客様用にとしまっていた



物も普段用に使ってみれば、お粗末な料理も少し格が上がって見えます？次は衣類の整理。毎年衣替えの度に出し入れしていただだけの長年着ていない服を処分しました。すっきり爽快♪靴も古びた物を処分。登山靴は災害用にと置いておくことに。疲れたけど、家も心もすっきりしました。

(野村 富子)

阿波市

阿波市消費者協会は、コロナ禍の下少しずつ活動を行っています。市議会の傍聴、市役所でのリモート学習、

9月15日には管理栄養士の森本先生をお招きして、今世界中で重視されている



SDGsについてのご講演をして頂きました。先生のお話しはとても分かりやすく、会員の間でもう一度お聴きしたいとの声もあり、機会があればお願いしたい講演内容でした。又、各支部では、食品ロスキャンペーン、藍染体験、手芸、子供食堂、美化環境運動と活動しております。

(稲井 幸子)

令和3年度 食品ロス削減・振り込め詐欺防止キャンペーン

行政職員、警察署員、協会会員等が連携して各地区でキャンペーンを実施。



阿南市



徳島市



小松島市

協会名	食品ロス削減		振込詐欺防止	
	月日	場所	月日	場所
阿南市	10/29	アピカ他	10/15	キョーエイ羽ノ浦店他
徳島市	10/26	キョーエイタクト店他	10/15	徳島市役所他
小松島市	10/21	あいさい広場	10/15	あいさい広場
鳴門市	10/15	キョーエイ鳴門駅前店	10/15	キョーエイ鳴門駅前店
松茂町	12/2	未定	10/15	キョーエイ松茂店
美波町	11/5	道の駅日和佐	10/15	道の駅日和佐
上板町	10/18	ビッグ上板店	10/15	阿波銀行上板支店他
石井町	10/15	フジグラン石井	12/15	フジグラン石井
鴨島町	10/15	キョーエイセレブ鴨島店	12/15	キョーエイセレブ鴨島店
海陽町	10/14	ピアカイフ	10/14	ピアカイフ
藍住町	10/15	ゆめタウン徳島	10/15	ゆめタウン徳島
神山町	12/5	下分よこの市	10/15	JA 広野支所他
阿波市	10/15	JA どなり他	12/15	JA どなり他
美馬市	10/16	マルナカ脇町店他	12/15	脇町郵便局他

協会名	食品ロス削減		振込詐欺防止	
	月日	場所	月日	場所
山川町	12/15	キョーエイ山川店	11/15	キョーエイ山川店
川島町	11/5	ひまわり農産市	11/5	ひまわり農産市
つるぎ町	9月実施	マルナカ貞光店	10/15	阿波銀行貞光支店他
牟岐町	9/21	各6地区の地域住民に配布	9/21	各6地区の地域住民に配布
佐那河内村	10/15	JA 佐那河内支所他	10/15	JA 佐那河内支所他
板野町	11月下旬	マルナカ大寺店	10/15	阿波銀行板野支店他
三好市	10/28	デイリーマート阿波池田店	10/28	デイリーマート阿波池田店
上勝町	10月実施	JA 東とくしま他	11月実施	産直市茶屋他
勝浦町	11月～2月	未定	10/15	JA 東とくしまよってネ市
徳島広域	10/26	キョーエイ住吉店	10/15	徳島市役所
那賀町	12月中	未定	10/15	ゆうちょ銀行鷲敷支店他
東みよし町	10/26	マルナカ三加茂支店	12/15	阿波銀行加茂支店他

情報掲示板

徳島県消費者情報センター

●店舗での買い物はクーリング・オフできません

店舗で、本、CD、家電製品、洋服等を買ったが、消費者の都合で、「返品したいと思い、店に持って行ったが、断られた。」といった相談がよくあります。

クーリング・オフできるのでないかと思われるかもしれませんが、クーリング・オフは、不意打ち性のある訪問販売や電話勧誘販売の場合に適用される制度であって、店舗販売には適用されません。商品が不良品でない場合、返品・交換に応じるか否かは店の営業方針です。返品に応じている場合は、店が客へのサービスで応じているということです。応じる場合でも条件は店によって様々です。

一般的に本は一旦売れると古本になりますし、家電製品は通電すればまず返品はできません。洋服もバーゲン品の場合、返品できないと決めているところが多いようです。

正常に契約が成立している場合、店側の合意がなければ一方的に解約することはできません。

物を買う場合は、返品のルールについてもよく確認するようにしましょう。

(メールマガジン 10月12日配信)

新型コロナウイルス「第6波」に備えて

新型コロナウイルス新規感染者数が全国的に減少傾向にあり、第5波はピークアウトになりつつある。が、専門家によると、これから冬にかけて「第6波」が到来すると予想されています。

それと同時に、ワクチンの効果も切れてくるタイミングに入っており、3回目の接種時期の検討もされている。また、年末は忘年会や帰省などが集まる時期でもあります。

今から来るであろう「第6波」に備えて、感染症対策ができていない飲食店を選び、長時間の滞在は避け、飲食時以外はマスクをする「マスク会食」をこころがける。また、マスクは不織布マスクを着用するなど、自分や家族、友達、大切な人たちを守る行動を今一度見直し、徹底していくことが大切ではないでしょうか。

令和3年度

徳島県消費者大学校大学院

令和3年度徳島県消費者大学校大学院は、「専門教育コース」と「エシカル消費コース」を9月7日から10月29日まで、講義動画をオンデマンド方式で配信し、各コース26名、30名の受講がありました。

また、「食品安全リスクコミュニケーション養成・食品表示コース」は、9月7日、9月14日、9月21日、9月28日、10月5日、対面式講義とオンラインにより、30名が受講しました。この5日間の講義に加え3回の講義動画を9月7日から10月29日までの間に各受講生が視聴しました。